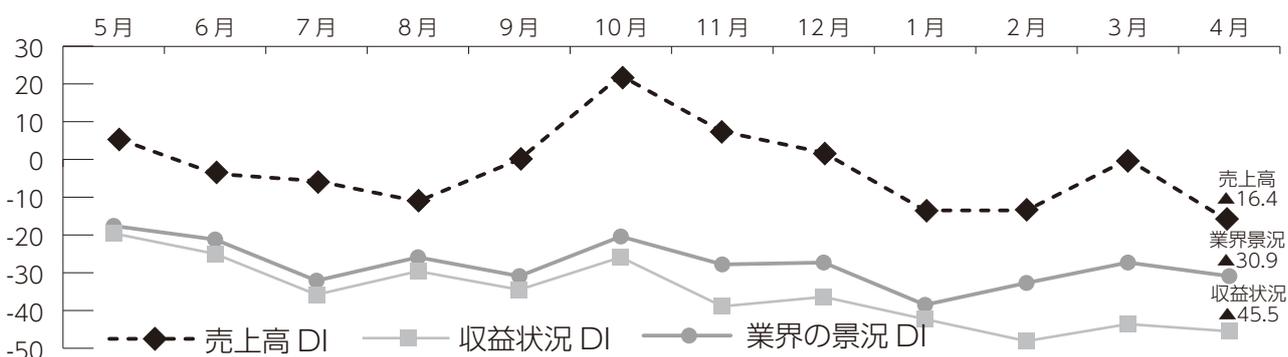


## 依然としてコスト増が収益を圧迫

### 概況

原材料費・光熱費の高騰や賃上げ対応によるコスト増に対して、価格転嫁を十分に行えず多くの業種で収益状況は悪化。製造業では、電気料金の上昇が経営を圧迫しているとの声が聞かれた。一方、コロナの感染拡大に落ち着きが見られ、イベントや行事が再開し、小売業・サービス業の一部では客足が回復。

### 主要DIの推移（全体）



### 景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
製造業	食品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☀️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	機械・金属	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非製造業	卸売業	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	小売業	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サービス業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	建設業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運輸業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。  
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

## コメント掲示板

### 《製造業》

<b>食 料 品</b>	<p><b>[菓子]</b> 来客・受注の増加で売上は増加するも、包材等の値上げが続き収益には反映されず。</p> <p><b>[めん類]</b> 小麦の値上がり発表を受け、価格転嫁の交渉を行うも難航。</p> <p><b>[清酒]</b> 純米酒・吟醸酒は堅調に推移するも、普通酒の動きが悪く、売上は減少。</p>
<b>織 維 製 品</b>	<p><b>[織物]</b> ゆかた関連商品は、祭りや花火大会の再開により動き出すと予想されるも、流通在庫が重荷となり生産の回復は見込薄。和装の絹商品は、今後の商戦が活発化することを見越した流通側の動きが積極的になっている。</p> <p><b>[刺繍]</b> 受注数の落ち込みに伴い売上は減少。資材等の値上がりに対する価格転嫁が進まず収益状況・景況感は悪化した。</p> <p><b>[外衣・シャツ]</b> 売上は増加するも、原材料費・光熱費・人件費の上昇により収益には反映されず。今後も値上がりが継続することによる赤字受注を危惧。</p>
<b>窯業・土石</b>	<p><b>[碎石]</b> 年度初めの影響もあってか公共工事が少なく、売上減少、収益状況・景況感悪化と厳しい状況にある。</p> <p><b>[生コンクリート]</b> 公共工事が多くを占める吾妻や多野の山間地域で出荷量が大きく落ち込み、売上は減少した。</p>
<b>機 械 ・ 金 属</b>	<p><b>[めっき]</b> 原材料価格は高止まりが続き、燃料価格の高騰により製造コストが上昇。価格転嫁が進まない中、賃上げの対応に追われ、厳しい状況にある。</p> <p><b>[半導体製造装置]</b> 部品不足は解消しつつあり、案件が動き出し、生産は正常化に向かう。</p> <p><b>[自動車関連]</b> 自動車の生産数は回復基調にあるが、前年対比では横ばいであり、下請企業の売上は不変。また、部品供給問題は改善されつつある。</p>
<b>そ の 他</b>	<p><b>[製材]</b> 荷動きは鈍化し、売上は減少した。電気料金上昇により収益状況は悪化。</p> <p><b>[家具]</b> コロナ感染拡大の落ち着きによって外出需要の高まりがみられるも、家具に対する支出は振るわず、売上の回復は遅れている。</p> <p><b>[ゴム製品]</b> 電気料金上昇を受け、節電対策に追われる。価格交渉も継続中。</p>

### 《非製造業》

<b>卸 売 業</b>	<p><b>[飲料品]</b> ストレス解消や睡眠改善に効果的な乳製品が堅調で売上は増加した。消費者の健康志向が加速しており、景況感は好転。</p> <p><b>[小麦・砂糖]</b> 仕入価格の上昇が続く中、運送費・電気料金・人件費も上昇。利益率の減少が顕著になっている。</p>
<b>小 売 業</b>	<p><b>[中古自動車]</b> 小売促進キャンペーンを実施したところ、厳しい環境下ではあるが、まずまずの販売成果が得られた。ハイブリッド車が比較的好調。</p> <p><b>[石油]</b> 売上は前年並みに推移した。ガソリンスタンドでは、花粉と黄砂の影響により洗車需要が上向き、洗車関連の売上は前年対比1.5倍に。</p> <p><b>[生花]</b> 入園・入学・入社式等に関する花の需要はコロナ流行前に戻りつつあるも、弔事関連は規模が縮小したままで需要は戻らず。</p>
<b>商 店 街</b>	<p><b>[高崎市]</b> 春のイベントがコロナ流行前と同様に開催され、賑わいがみられた。飲食・物販も好調で売上は増加。</p> <p><b>[渋川市]</b> 組合員・自治会の高齢化が進むことによる人手不足で、例年開催していた歩行者天国のイベントを中止した。</p>
<b>サービスマ</b>	<p><b>[温泉旅館]</b> 愛郷ぐんま全国割が予算上限に達した影響で、満足のいく入込客数には至らず。一方、草津温泉では、インバウンド需要が堅調で前年対比20%の売上増となった。また、伊香保温泉は「G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合」の歓迎レセプション会場となり、関係者が宿泊。混雑を避ける目的もあってか同期間中に賑やかさはみられず。</p> <p><b>[建築設計]</b> 建築設計が人工知能チャットボット「ChatGPT」に奪われる仕事として報じられており、将来的な影響を不安視。</p> <p><b>[美容]</b> 入学式や旅行前の美容室利用は増えてきているが、全体の売上は前年同水準であった。光熱費上昇に伴うサービス料金の値上げについては理解を得られている。</p>
<b>建 設 業</b>	<p><b>[建設]</b> 人材確保に取り組むも入職者は少なく、従業員の高齢化が進む。また、後継者問題に直面する企業が増えている。</p> <p><b>[解体工事]</b> 公共工事が始まっておらず、売上は悪化。京都市では「空き家税」が導入される見通しとなった。こうした取組みが進むことを期待。</p>
<b>運 輸 業</b>	<p><b>[一般貨物運送]</b> 燃料価格は高止まりが続き、運賃改定はスムーズに進まず、さらに労働時間を考慮し長距離運行を減らすことで厳しい状況にある。高崎市の組合では、地方選挙関係の投・開票所への器材運搬を受託。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。